

第八十四回
貴族院

大日本育英會法案特別委員會議事速記錄第一號

- 大日本育英會法案
○青年學校教育費國庫補助法中改正法律案
○公立學校職員年功加俸國庫補助法中改正法律案

委員氏名

委員長
副委員長子爵野村 益三君
男爵淺田 良逸君
公爵麿司 信輔君
侯爵筑波 藤麿君
伯爵酒井 忠正君
關屋貞三郎君
子爵松平 康春君
子爵伊集院兼高君
松井 茂君
入江 貫一君
男爵井田 鑑桶君
安井 英二君
男爵加藤 成之君
山岡萬之助君
田所 美治君
田澤 義鋪君
諸橋久太郎君
野田六左衛門君
岩元 達一君

- 委員長(子爵野村益三君) ソレデハ是ヨリ開會致シマス、三案ヲ兼ネテ御説明ヲ伺時十二分開會
○國務大臣(子爵岡部景君) ソレデハ大日本育英會法案特別委員會議事速記錄第一號 昭和十九年一月三十一日(月曜日)午前十時

日本育英會法案外二件ニ付キマシテ、提案ノ理由並ニ其ノ内容ノ主ナル點ニ付テ御説明ヲ申上ゲマス、先づ大日本育英會法案ニ付テ御説明ヲ申上ゲマスルガ、先般設立致シマシタ財團法人大日本育英會ハ、愈々事業ニ着手致シマシテ、舊臘第一回ノ獎學生ノ銓衡ヲ終シテソレド^ク送金ヲ致シタ譯アリマシテ、目下第二回ノ銓衡ニ銳意努力中デアリマスルガ、本來本財團法人ハ暫定的措置トシテ設立セラレタノデアリマシテ、本制度ノ趣旨ニ鑑ミマシテ、之ニ事業ノ確實性ト永續性トヲ附與シテ、鞏固ナル國家的施設ト致シマスル爲ニ、之ヲ特別法ニ依ル特殊法人ト爲スコトノ必要ナルコトハ、豫テヨリ唱ヘラレテ居ツタ所デアリマシテ、今回大日本育英會法案ヲ策定致シマシテ、本議會ニ提出シテ御協賛ヲ御願ヒスルコト致シタ次第デアリマス、本法案ノ立て方ハ、他ノ金庫法、營團法等ニ依ル特殊法人ノ用例ニ從ツタ點ガ多イノデアリマスカラ、茲ニハ專ラ本案自體ノ特異ノ點ヲ主トシテ御説明申上ゲタイト思ヒマス、先づ本法人ノ性格ノ點ニ付テ申上ゲマス、本法人ノ業務ノ主タルモノハ學資ノ貸與デアリマシテ、内容的ニハ金錢ノ貸借關係デアリマスルガ、無利子デアル關係カラ、全然收益ヲ伴ハナキモノデアリマシテ、寧ロ返還ノ免除トカ、不能トカ云フヤウナ場合ガ必ず起ルデアリマスカラ、損失ヲ生ズルコトガ豫期サレルノデアリマス、此ノ點ガ從來アリマスル所ノ金庫或ハ營團等ト全然異ナッテ居ルノデ

アリマス、從ヒマシテ此ノ事業ガ確實ニ且永續的ニ實施サレマスル爲ニハ、強力ナル國家ノ支援ガナケレバナラナイノデアリマシテ、貸費資金ノ調達方法ニ付キマシテモ、或ニ援助サレナケレバ到底成リ立チ得ナイノデアリマス、此ノ點ガ本法案ノ條文策定ニ當リマシテ最モ考慮ヲ拂ツタ所デアリマス、以下法案ノ中主ナル點ニ付テ御説明申上ゲマス、第一ニハ、第一條ノ本會ノ目的デアリマスルガ、優秀ナル學徒ニシテ經濟的由ニ依リ修學困難ナル者ニ對シマシテ、學資ノ貸與其ノ他之ガ育英上必要ナル事業ヲ行ヒ、以テ國家ノ有用ノ人材ヲ育成スルコトヲ明記致シタノデアリマス、第二ニハ、第三條ノ本會ノ基金ニ付テノ規定デアリマス、百萬圓ノ基金ヲ造成致スコトト致シマシタノハ、本會ニ法人格ヲ附與致シマスル爲ノ財的根據ヲ置イタノニ外ナラナイノデアリマス、尤モ本會ノ事業費或ハ事務費等ハ、別ニ國ニ於テ面倒ヲ見ルコトトナッテ居ルノデアリマシテ、此ノ事ハ後ニ申述ベタイト思ヒマス、第三ニハ、第十六條ノ本會ノ業務ノ規定デアリマスルガ、第一號ノ保證スルコトヲ得ルコトヲ第二十七條ニ規定シタノデアリマス、即チ此ノ保證ニ依リマシテ、大日本育英會ニ其ノ業務ヲ永續的ニ行ヒ得ル基礎ヲ與ヘ、又之ニ依リ事業ノ國家的意義ヲ明確ニシタノデアリマス、次ニ第二十八條ノ補助ニ關シマシテハ、先づ大日本育英會ノ貸費ノ方法ノ概略ヲ御説明申上ゲマス、育英會ノ貸費致シマスル人員ハ、中等學校六千人、專門學校千五百人、高等學校千三百人、大學千二百人ト致シテ居ルノデアリマシテ、各年度ニ於テ新タニ

次計畫實施致シタイト考ヘマシテ、第二次計畫實施致シタイト考ヘマシテ、第二回融通ヲ受ケルコト、其ノ他別ニ尙適當ナルモノガアレバソレニ依リ得ルコト、或ハ其ノ事務費ニ至ル迄モ、國家ヨリ全面的寄附金ヲ以テ充當シ得ルコト等ヲ規定シテ、ノ融通ヲ受ケルコト、其ノ他別ニ尙適當ナルモノガアレバソレニ依リ得ルコト、或ハ

マスルガ、此ノ計畫ニ依リ貸費ヲ行シテ參リマスト、昭和五十七年度即チ丁度四十年目ニ於テ貸費人員ノ累計ガ二十九萬二千九百餘名トナリマシテ、其ノ貸費總額ガ三億六千四百萬圓トナリ、以下増減ガナイコトナル計算デアリマス、而シテ此ノ貸費總額ノ中ノ二億七千四百萬圓ヲ預金部ヨリ借入レ、残リノ九千百萬圓ハ貸費ノ返還金中カラ預金部ニ對スル償還金ヲ差引キマシタ殘額ヲ育英會ニ於テ償還準備トシテ保有シテ居リ、之ヲ貸費資金ニ充當スルコト致サムトスルノデアリマス、而シテ預金部ヨリノ借入金ハ五年据置二十五年賦ヲ以テ償還致シマスルガ、其ノ償還ノ方法ハ獎學生即相當スル額ヲ受ケタ者ノ中、死亡者ノ貸費額ニ相当スル額ヲ年々償還シテ、三十年目ニ生存者ノ分ヲ纏メテ償還スルコトニナッテ居リマス、而シテ死亡者ニ對スル貸費ハ返還ヲ免除致シマスル關係上、當然ニ育英會ノ損失トナル譯デアリマシテ、此ノ損失ヲ補填致シマス方法トシテ、貸費ノ返還金ヲ基礎トシテ勅令ノ定ムル所ニ依リ算出致シマシタ金額、即チ前述ノ償還準備トシテ保有スペキ金額デ、實際ハ貸費資金ニ充當シテ居ル金額ニ對シマシテ、一定ノ運用利子收入ヲ補給スル方式ヲ採用シタ次第アリマス、本第二十八條第一項第一號ハ、貸費資金トナマシテ、第二項デ其ノ補助計算ノ基礎トナスベキ金額ノ限度ヲ定メタノデアリマス、第三項ニ於テハ貸費業務ニ要スル事務費及び貸費ノ返還不能其ノ他ノ理由ニ基ク育英會ノ損失等ニ付テ、毎年度豫算ノ範圍内ニ

於テ補助スルコトヲ得ル規定ヲ設ケタノデアリマス、第六ニハ附則ニ付テ申上ゲマス、シタイト考ヘテ居リマスコト、第二ハ、此ノ特殊法人ノ設立ニ當リマシテハ、設立委員ヲ設ケ、廣ク衆智ヲ集メマシテ十分ニ議員ヲ練リ、萬全ノ用意ヲ致シタイト云フコト、第三ハ、財團法人大日本育英會ハ解散シテ、此ノ權利義務ハ本會が承繼スルコト等ガ其ノ重要ナル點デアリマス、以上大日本育英會法案中其ノ主ナル點ニ付テ概略御説明申上ゲタノデアリマスガ、其ノ他ノ點ハ、先ニモ申述ベマシタ通り、他ノ特殊法人ニ於テ定メラレテ居ル事項ト大同小異デアリマスカラ、特ニ御説明致スコトハ省略サセテ戴キタイト存ジマス、次ニ青年學校教育費國庫補助法中改正法律案ノ御説明ヲ申上ゲマス、御承知ノ通リ青年學校ハ國民學校ト同様、國民ノ義務教育デアリマスノデ、市町村立青年學校職員ノ俸給、此ノ中ニハ指導員ノ手當ヲ含ンデ居リマス、以下同様デアリマス、ソレカラ賞與、死亡賜金、旅費、臨時家族手當、臨時手當及戰時勤勉手當ヲ、國民學校職員ノ諸給與ノ場合ト同様ニ、市町村負擔カラ都道府縣負擔ニ移管サレルコトニナッタノデアリマス、而シテ從來市町村立青年學校、是ハ市町村立青年學校ニ相當スル東京都立青年學校ヲモ含ムモノデアリマス、以下サウ云フ風ニ御解釋願ヒマス、其ノ職員ノ俸給ニ付テハ、國庫ノ豫算ニ計上セラレタ定額ヲ以テ、市町村ニ對シ補助シテ來タモノデアリマスガ、年功加俸ニ付テモ國庫豫算ニ定メラレタ額ヲ以テ、都道府縣ニ對シ補助シテ來タノデアリマス、然ル

思ヒマスカラ、是ハ一ツ成ルベク早ク御差政上ノ見地カラモ、今回市町村立青年學校職員ノ給與ズ、都道府縣ノ負擔ニ移管サレマス俸給、賞與、死亡賜金及ビ赴任旅費並ニ從來カラ都道府縣費支辨ニナッテ居リマシタ年功加俸ノ爲、都道府縣ニ於テ要スル經費ニ付テハ、國民學校職員ノ場合ト同様ニ、國庫カラ其ノ半額ヲ定率補助スルコトニ改正致シ、以テ青年學校教育ノ徹底ヲ圖リタイト存ズルノデアリマス、本改正法ニ依ツテ國庫補助ノ對象ト致シマス青年學校ハ、市町村立ノ青年學校ニ限ルノデアリマシテ、是ハ國民學校ノ場合ト同様ノ趣旨ニ依ルモノデアリマス、尙市町村立青年學校職員中、國庫ニ於テ其ノ給與ノ半額ヲ補助スル職員ハ、國民學校職員ノ場合ト同様義務就學者ノ教授及び訓練ヲ擔任スル職員ニ限ルノデアリマス、次ニ公立學校職員年功加俸國庫補助法中改正法律案ニ付テ御説明申上ゲマス、只今御説明致シマシタ青年學校教育費國庫補助法ノ改正ニ依リマシテ、市町村立青年學校職員ノ年功加俸ニ對スル國庫補助金モ之ニ包含サレテ、其ノ半額ガ定率補助サレルコトニナリマスカラ、本法カラ青年學校職員ヲ除外スルノ要ガアリマスルシ、又青年學校教員養成所ハ昭和十九年度カラ官立青年師範學校ト致シタイノデ、本法中ノ職員カラ之ヲ除外スルノ必要ガアルノデアリマスノデ、本法ヲ改正セムトスルノデアリマス、以上三件ニ付キマシテ概略ヲ御説明致シマシタ、何卒御審議ヲ願ヒタ

○委員長(子爵野村益三君) 此ノ際參考資料ニ付テ申上ガタイト思ヒマス、當局カラ御提出ニナッタ數種ノ參考資料ガアラウト

○田所美治君 資料ヲ頂戴スレバ大抵分ルコトカモ知レマセヌ、其ノ中ニ入ッテ居レバ仕合セデアリマスガ、或ハナイカモ知レマセヌ、中等學校以下ト申シマセウカ、中等學校ト國民學校位デ宜シウゴザイマス、賞與、マア俸給デモ宜シウゴザイマス、國民學校ノ教員ノ待遇ハ年々多少ハ向上シテ來テ居ルト思ヒマスケレドモ、何シロ斯ウ云フ時代デ、他ノ方へ轉業スル者、或ハサウデナクテモ戰爭ノ爲ニ缺員ヲ生ジテ居ル、其ノ補填ガウマク行シテ居ルダラウカト

心配スルノ餘り伺フノデアリマス、ソレ等ノ學校ニ付テノ教員ノ不足數、ソンナモノガ分リマスヤウナモノガアレバ頂戴シタイト思ヒマス、年々何ハ向上シテ行シテ居ル、四五年或ハ三年位モ宜シウゴザイマスガ、兎ニ角一生懸命ヤラレテ居リマスケレドモ、ナカノソレデ十分ト云フ譯ニハ行キマスマイカラ、ソンナ關係ノ分ルヤウナモノヲ戴キタイト思ヒマス、出來ルダケデ宜シウゴザイマス

○關屋貞三郎君 資料ニ付テ只今田所サンノ御話、私モ承リタイト思シテ居タノデスガ、私ハ其ノ上ノ中學校以上專門學校、高等學校、大學ノ教授、助教授、或ハ教諭モアルカモ知レマセヌ、サウ云フ人達ノ俸給ナリ手當ナリ、要スルニ是ハ文部省ニ必ズシモ伺フ譯デモナインデスガ、一般ノ行政官ト當、大學ナラ講座給トカ色々アリマスケレドモ、ソンナモノヲ分ケマシテ……ソレカラ年末手當ノヤウナモノ迄承リタイト思ヒマス、ザットデ宜シウゴザイマス

○松井茂君 私モ一ツ御取調べ出來レバ願ヒタイノハ、育英會法案ニ付キマシテ、從來各府縣ニ於キマシテ、舊藩ヲ基ニシタリ或ハ府縣ヲ基ニ致シマシテノ育英會ガ澤山アルヤウデスガ、是等ノ育英會ト云フモノノ名前、創立ガ何時頃ダカ、資金ガドノ位尙償還方法ハドウナッテ居ルカ、給與ニナツテ居ルノカ或ハ後金ヲ返スノデアルカ、尙御取調べ出來レバ、ドウ云フヤウナ學校ヲ卒業ヲシタカ、斯ウ云フモノノ御調ヲ願ツ

テ置キタイト思ヒマス

○委員長(子爵野村益三君) 其ノ他御要求ハ宜シウゴザイマスカ……ソレデハ又隨時御申出ヲ願フト致シマセウ、是ヨリ御質疑ヲ願フノデアリマスガ、先づ大日本育英會法案ニ付テノ御質疑ヲ御願ヒ致シマス

○關屋貞三郎君 私ガ一番先ニ質問致シマスノハ稍、僭越ノ嫌モアリマスガ、大臣ノ御都合モアラウト思ヒマスカラ、此ノ育英會法ニ付キマシテ大臣ノ御意見ヲ承リタイト思ヒマス、先づ以テ大日本育英會ガ、今日此ノ時局ノ非常ニ切迫シタ場合ニ、殊ニ國家有用ノ人材ヲ要スル場合、又我ガ國ノ將來ヲ考ヘマシテモ、益々人材ヲ要スルノデアリマシテ、サウ云フ場合ニ此ノ法案ヲ御出シ下スツタト云フコトハ、私ハ誠ニ適當ナ處置ト考ヘマシテ、文部當局ニ對シテ深ク敬意ヲ表スル者デアリマス、ソコデ私ハ此ノ逐條ノ問題ニ付テ承ルコトハ暫ク別ト致シマシテ、此ノ育英會法ガ眞ニ效果ヲ擧ゲルヤウニシタイト云フ觀點カラシテ承ッテ見タイト思フノデアリマス、從ヒマシテ此ノ事柄ハ教育全般ニ亘ルコトデアラウカトモ思フノデアリマシテ、或ハ本會議等ニ御質問シタ方ガ、一般ノ社會ニ對シテモ多少ノ反響ガアルカト思ヒマスルガ、今年ノ會議ハ、非常ニ急イデ居ルノデ、議事ヲ促進シテ居ル際ニ本會議デ御話スルノモ如何カト思ヒシタ方ガ、一般ノ社會ニ對シテモ多少ノ反響ガアルカト思ヒマスルガ、今年ノ會議ハ、非常ニ急イデ居ルノデ、議事ヲ促進シテ居ル際ニ本會議デ御話スルノモ如何カト思ヒシタ方ガ、一般ノ社會ニ對シテモ多少ノ反響ガアルカト思ヒマスルガ、今年ノ會議ハ、非常ニ急イデ居ルノデ、議事ヲ促進シテ居ル際ニ本會議デ御話スルノモ如何カト思ヒシタ方ガ、一般ノ社會ニ對シテモ多少ノ反響ガアルカト思ヒマスルガ、今年ノ會議ハ、非常ニ急イデ居ルノデ、議事ヲ促進シテ居ル際ニ本會議デ御話スルノモ如何カト思ヒシタ方ガ、一般ノ社會ニ對シテモ多少ノ反響ガアルカト思ヒマスルガ、今年ノ會議ハ、

衆議院ノ質問ト重複シナイトモ限リマセヌ、サウ云フ場合ニハ然ルベク御指摘ヲ願ヒタイト思ヒマス、私ハ此ノ育英ノ事業ヲ本當ニ效果ヲ擧ゲルト云フコトニ付テハ、斯ウ云フヤウナ方法、即チ貨費制度ト云フヤウナコトハ最モ必要デアリマスガ、私ハソレト同時ニ、若シクハソレニ先ダッテ最モ必要ナコトハ、學生ヲ教育スル教員ノ問題グラウト思フノデアリマス、此ノ教員ノ、即チ教育者ノ素質ガ優秀デナケレバ、如何ニ斯ウ云フ貨費制度が出來マシテモ、所謂國家有用ナル人材ヲ育成スルト云フコトハ出來ナイノデアリマシテ、先づ以テ教育者ノ素質ヲ最モ良クスルト云フコトガ、同時ニ若シクハ之ヨリモ先ダッテ、當局トシテハ御考意ヲ表スル者デアリマス、ソコデ私ハ此ノ逐條ノ問題ニ付テ承ルコトハ暫ク別ト致シマシテ、此ノ育英會法ガ眞ニ效果ヲ擧ゲルヤウニシタイト云フ觀點カラシテ承ッテ見タイト思フノデアリマス、從ヒマシテ此ノ事柄ハ教育全般ニ亘ルコトデアラウカトモ思フノデアリマシテ、或ハ本會議等ニ御質問シタ方ガ、一般ノ社會ニ對シテモ多少ノ反響ガアルカト思ヒマスルガ、今年ノ會議ハ、非常ニ急イデ居ルノデ、議事ヲ促進シテ居ル際ニ本會議デ御話スルノモ如何カト思ヒシタ方ガ、一般ノ社會ニ對シテモ多少ノ反響ガアルカト思ヒマスルガ、今年ノ會議ハ、

アリマシタカラ、資料ヲ拜見スレバ、尙一層能ク分ルダラウト思ヒマスガ、併シナガラ私ガ今日教育者ノ待遇ニ於テ甚ダ不十分デアル、寧ロ貧弱デアルト思フノハ、專門学校、高等學校以上、大學ノ方面ノ教育者ニ對スル待遇デアラウト思フノデアリマス、私ハ只今此ノ資料ノ要求モ願シテ置キマシテ、此ノ委員會デ申上ゲヨウト思フノハ、ソレデ或ハ數字等ヲ擧ゲテ申上げタルト云フコトハ、是ハ確カデアルト思フノデルノガ正當カモ知レマセヌケレドモ、數字ヲ見ル迄モナク、決シテ宜クナイ、殊ニ他ノ行政官等カラ比ベマシテモ非常ニ劣シテ居ルト云フコトハ、是ハ確カデアルト思フノデアリマス、デ私ハ必ズシモ此處ニ數字ヲ一申上ゲテ御意見ヲ承ル必要ハナイ、必ず外ト比較致シマシテ、通常ノ行政官或ハ司法官等トモ比ベマシテモ、非常ニ少イ、菲薄デハアルト云フコトヲ申上ゲテモ間違ナイト思フノデアリマス、殊ニ專門學校以上ノ大問題デ、其ノ使命ガ達成セラル、ト云フ譯デハアルリマセヌ、小サナ例ヘバ昔ノ私塾ト教育者ハ必ズシモ待遇ノ如何ト云フヤウナ問題デ、其ノ使命ガ達成セラレ、ト云フ譯デハアルリマセヌ、ソレ餘り直チニ利用サレルヤウナコトガナニシテ居リマセヌガ、是ハ私ハ能ク見テニ於キマシテ各方面ノ教育問題ニ付テ御質疑ガアツタヤウデ、多大ノ效果ヲ擧ゲテ居ル際ニ本會議デ御話スルノモ如何カト思ヒシタ方ガ、一般ノ社會ニ對シテモ多少ノ反響ガアルカト思ヒマスルガ、今日ノヤウナ先輩ガ私塾ヲ經營セラレ、其ノ小サナ私塾カラシテ澤山ノ人材ガ出テ居ルコトハ我モ承知致シテ居リマスルガ、ナ大規模ナ國家教育ト云フヤウニナリマス

アリマシタカラ、サウ云フ偶然ノコトバカリヲ考レバ、單ニサウ云フ偶然ノコトバカリヲ考レバ、單ニサウ云フ偶然ノコトバカリヲ考レバ、單ニサウ云フ偶然ノコトバカリヲ考レバ、單ニサウ云フ偶然ノコトバカリヲ考

ルト後顧ノ憂ガソコニ起シテ來ルノデハナ
イカト思フノデアリマス、應用方面ハ、殊ニ近來ハ科學が必要ニナッテ來タト云フコトカラ、隨分色々ナ方面ニ利用セラレテ居ルヤウデアリマスルカラ、相當ナ待遇モ受ケテ居ラウト思ヒマスガ、此ノ基礎學科ノ方面ハ、ドウモサウ云フ機會ガナイ、又サウ云フ方面ノ人ハ、研究室ニ籠シテ専心勉強シテ貰ハナケレバ困ルノデアリマスカラ、サウ云フ人ニ對シテハ、私ハ殊ニ待遇ヲ好クスル必要ガアルト思フノデアリマス、然ルニ今日迄ハサウ云フ方面ガ實際閑却セラレテ居タ、現ニ私モチヨット速記録ヲ拜見シマシタガ、例へば南方科學ト云ウヤフナモノニ付テモ、大臣ノ御言明ノ通り、專門學者ガ少トイ云フコトヲ衆議院ニ立タヌコトハアリマセヌガ、願ミラレナデ仰セラレテ居タヤウデアリマスガ、少トイ云ナインデアリマス、サウ云フ科學ヲ如何ニ從來勉強シテモ餘リ役ニ立タナイ、役ニ立タヌコトハアリマセヌガ、願ミラレナデ、然ルニモ拘ラズ教育者ノ方面ハ昔ト今モ餘リ違ヒガナイ、近來ハ良クナッタト云フコトヲ聞イテ居ルノデアリマス、然ルニモ拘ラズ教育者ノ方面ハ昔ト今モ餘リ違ヒガナイ、其ノ人ト云フモノガ御承知ノ通りナカ、其ノ人ト云フモノガ御承知ノ通りノ方ガ知事ヨリ先輩ノ人ガ可ナリ居リハシナカ、其ノ人ト云フモノガ御承知ノ通りノ方ガ知事ナニナッタ人ト、中等學校長アタリノ年輩ヲ比ベテ見レバ、或ヘ中等學校長ノ頃司法省ノ方ニ承シテ見マスト、漸次改善セラレマシテ、近來ハ良クナッタト云フコトヲ聞イテ居ルノデアリマスガ、此ノ頃司法省ノ方ニ承シテ見マスト、漸次改善セラレマシテ、近來ハ良クナッタト云フコトヲ聞イテ居ルノデアリマス、然ルニモ拘ラズ教育者ノ方面ハ昔ト今モ餘リ違ヒガナイヤウニ見受ケラレルノデアリマス、是ハ非常ニ遺憾ナコトデアル、無論文部省デハ相當ニ努力セラレテ、財政當局ト交渉セラレテ居ルノデアリマセウガ、何様多數デアル、サウ云フ基礎學科ノヤウナモノガ十分ニ進ンデ居ナイ、從ツテ應用方面ニ於テ激刺タル發明發見ト云フヤウナコトデ、今日ノ日本ノ憂ハ、外ノ國ニ劣ルト云フヤウナコトガアリ得ルト思フノデアリマス、ドウシテモ是ハ考ヲモウ少シ變ヘナケレバ、我ガ國ノ進歩ト云フコトハナカヽムカシイ、既ニ今日ハモウ實ニ大切ナ決戰態勢ニアル時期デアリマシテ、最近非常ニサウ云フ方面ニ於テモ著シイ進歩ヲ見テ居ルヤウデアリマスガ、矢張リモウ少シ其ノ根本ニ培ツテ置カケレバ、戰爭ノ際ニモ亦平和ノ時代ニ於テモ、各國ト競争スルコトハムツカシイト云フコトニナル虞ガアルノデアリマンテ、要スル

ニサウ云フ方面ハ殊ニ必要デアル、是ハ文學科バカリ申スノデハアリマセヌガ、特ニ私ハサウ云フ點ニ力ヲ入レテ申上ゲルノデアリマシテ、兎ニ角全體ニ付テ學者ニ對スル待遇ガ甚ダ菲薄デアルト云フコトハ、言明シテモ差支ナイト思フノデアリマス、實ハ私ハ貴族院ニ入りマシテカラ以來、司法官ノ待遇ノ問題ニ付テ一二度質問ヲ致シタコトガアリマスルガ、所謂司直ノ府デアルノコトガアリマス、司法官ノ待遇ガ唯何トナシニ外ノ行政官ヨリモ劣ルト云フ理由ハチットモナイノデアリマス、唯沿革的ニ劣シテ居タト云フコトデ質問ヲ致シタコトモアリマスガ、此ノ頃司法省ノ方ニ承シテ見マスト、漸次改善セラレマシテ、近來ハ良クナッタト云フコトヲ聞イテ居ルノデアリマス、然ルニモ拘ラズ教育者ノ方面ハ昔ト今モ餘リ違ヒガナイヤウニ見受ケラレルノデアリマス、是ハ非常ニ遺憾ナコトデアル、無論文部省デハ相當ニ努力セラレテ、財政當局ト交渉セラレテ居ルノデアリマセウガ、何様多數デアル、サウシテ又停年^ノ罷^ノ夕場合ニ、各種ノ恩典ト云フヤウナモノモ十分デハナイ、外ノ行政官デアレバ、何カ或種ノ功勞ヲ立テル機会ガアル、從ツテ恩典ヲ頂戴スルコトモアリマスケレドモ、大學ノ如キ教育ニ從事シテ居ル人ハ、特別ニ何カ非常ナ發明發見デモモ、其ノモノノ性質ガ相當ニ必要デアレバ、是ハドウシテモサウシナケレバナラヌノデアリマス、元來文部省ト云フヤウナ役所ハ、文部省ニ依シテ何モ收入ヲ得ル譯デモ何デモシテ居ル譯デアリマスルカラ、特殊ノ恩典ガ行ク筈ガナイノデアリマス、コハ大變ナ達ヒダト思フノデアリマス、從ツテ私ハ少シテ居ル譯デアリマスルカラ、特殊ノ恩典ガ行ク筈ガナイノデアリマス、コハ大變ナ達ヒダト思フノデアリマス、從ツテ私ハ少シテ居ル譯デアリマスガ、通常ノ仕事ヲシテ居ルヤウニ承シテ居リマスガ、數ガ多クテトコトガアル、從ツテ恩典ヲ頂戴スルコトモアリマスケレドモ、大學ノ如キ教育ニ從事シテ居ル人ハ、特別ニ何カ非常ナ發明發見デモモ、其ノモノノ性質ガ相當ニ必要デアレバ、是ハドウシテモサウシナケレバナラヌノデアリマス、役所ノ性質ガサウデアルカラ、私ハ斯ウ云フコトハナカヽムカシイ、既ニ今日ハモウ實ニ大切ナ決戰態勢ニアル時期デアリマシテ、最近非常ニサウ云フ方面ニ於テモ著シイ進歩ヲ見テ居ルヤウデアリマスガ、矢張リモウ少シ其ノ根本ニ培ツテ置カケレバ、戰爭ノ際ニモ亦平和ノ時代ニ於テモ、各國ト競争スルコトハムツカシイト云フコトニナル虞ガアルノデアリマンテ、要スル

ニサウ云フ方面ハ殊ニ必要デアル、是ハ文學科バカリ申スノデハアリマセヌガ、特ニ私ハサウ云フ點ニ力ヲ入レテ申上ゲルノデアリマシテ、兎ニ角全體ニ付テ學者ニ對スル待遇ガ甚ダ菲薄デアルト云フコトハ、言明シテモ差支ナイト思フノデアリマス、實ハ私ハ貴族院ニ入りマシテカラ以來、司法官ノ待遇ノ問題ニ付テ一二度質問ヲ致シタコトガアリマス、司法官ノ待遇ガ唯何トナシニ外ノ行政官ヨリモ劣ルト云フ理由ハチットモナイノデアリマス、唯沿革的ニ劣シテ居タト云フコトヲ聞イテ居ルノデアリマス、然ルニモ拘ラズ教育者ノ方面ハ昔ト今モ餘リ違ヒガナイヤウニ見受ケラレルノデアリマス、是ハ非常ニ遺憾ナコトデアル、無論文部省デハ相當ニ努力セラレテ、財政當局ト交渉セラレテ居ルノデアリマセウガ、何様多數デアル、サウシテ又停年^ノ罷^ノ夕場合ニ、各種ノ恩典ト云フヤウナモノモ十分デハナイ、外ノ行政官デアレバ、何カ或種ノ功勞ヲ立テル機会ガアル、從ツテ恩典ヲ頂戴スルコトモアリマスケレドモ、大學ノ如キ教育ニ從事シテ居ル人ハ、特別ニ何カ非常ナ發明發見デモモ、其ノモノノ性質ガ相當ニ必要デアレバ、是ハドウシテモサウシナケレバナラヌノデアリマス、役所ノ性質ガサウデアルカラ、私ハ斯ウ云フコトハナカヽムカシイ、既ニ今日ハモウ實ニ大切ナ決戰態勢ニアル時期デアリマシテ、最近非常ニサウ云フ方面ニ於テモ著シイ進歩ヲ見テ居ルヤウデアリマスガ、矢張リモウ少シ其ノ根本ニ培ツテ置カケレバ、戰爭ノ際ニモ亦平和ノ時代ニ於テモ、各國ト競争スルコトハムツカシイト云フコトニナル虞ガアルノデアリマンテ、要スル

ニサウ云フ方面ハ殊ニ必要デアル、是ハ文學科バカリ申スノデハアリマセヌガ、特ニ私ハサウ云フ點ニ力ヲ入レテ申上ゲルノデアリマシテ、兎ニ角全體ニ付テ學者ニ對スル待遇ガ甚ダ菲薄デアルト云フコトハ、言明シテモ差支ナイト思フノデアリマス、實ハ私ハ貴族院ニ入りマシテカラ以来、司法官ノ待遇ノ問題ニ付テ一二度質問ヲ致シタコトガアリマス、司法官ノ待遇ガ唯何トナシニ外ノ行政官ヨリモ劣ルト云フ理由ハチットモナイノデアリマス、唯沿革的ニ劣シテ居タト云フコトヲ聞イテ居ルノデアリマス、然ルニモ拘ラズ教育者ノ方面ハ昔ト今モ餘リ違ヒガナイヤウニ見受ケラレルノデアリマス、是ハ非常ニ遺憾ナコトデアル、無論文部省デハ相當ニ努力セラレテ、財政當局ト交渉セラレテ居ルノデアリマセウガ、何様多數デアル、サウシテ又停年^ノ罷^ノ夕場合ニ、各種ノ恩典ト云フヤウナモノモ十分デハナイ、外ノ行政官デアレバ、何カ或種ノ功勞ヲ立テル機会ガアル、從ツテ恩典ヲ頂戴スルコトモアリマスケレドモ、大學ノ如キ教育ニ從事シテ居ル人ハ、特別ニ何カ非常ナ發明發見デモモ、其ノモノノ性質ガ相當ニ必要デアレバ、是ハドウシテモサウシナケレバナラヌノデアリマス、役所ノ性質ガサウデアルカラ、私ハ斯ウ云フコトハナカヽムカシイ、既ニ今日ハモウ實ニ大切ナ決戰態勢ニアル時期デアリマシテ、最近非常ニサウ云フ方面ニ於テモ著シイ進歩ヲ見テ居ルヤウデアリマスガ、矢張リモウ少シ其ノ根本ニ培ツテ置カケレバ、戰爭ノ際ニモ亦平和ノ時代ニ於テモ、各國ト競争スルコトハムツカシイト云フコトニナル虞ガアルノデアリマンテ、要スル

ヤル、校長ハ校長ノ仕事ヲヤル、而モ其ノ年數モ非常ニ違ッテ大先輩アル、其ノ人ヲ恰モ部下デアルカノ如キ氣分ヲ持ッタト見エマシテサウ云フ言葉ヲ發シタ、是ハ昔ノコトデアリマスケレドモ、今モ尙斯ウ云フ組織ニナツテ居ル以上ハ、動モスルトサウ云フ事ガ起リ得ルノデアリマス、本省ニ於テハサウ云フコトハ萬々ナイト思ヒマスケレドモ、併シ矢張リ直轄學校長等ニ對シテハ、餘程本省ノ方デアリマス、本省ニ於テハサウ云フコトハ萬々ナイト思ヒマスケレドモ、併シ矢張リ直轄學校長等ニ對シテハ、餘程本省ノ方デアリマス、本省ニ於テハサウ云フコトハ萬々ナイト思ヒマスケレドモ、併シ矢張リ直轄學校長等ニ對シテハ、餘程本省ノ方デアリマス、本省ニ於テハサウ云フコトハ萬々ナイト思ヒマスケレドモ、併シ矢張リ直轄學校長等ニ對シテハ、

者ガ地方ノ國民學校即チ前ノ小學校ニ行ッテ見テ、色々所謂視察シタ、サウ云フ際ニ校長ニ何力缺點ガアッタ、ソレヲ教員ノ居前デ、教員室デ校長ヲ詰責シタト云フコトデアリマス、是ハ時々起リ得ルコトト思ヒマスガ、サウ云フコトデハ到底校長ノ威信ヲ維持スルコトハ出來ナイ、ドウモ矢張リ教育者ト云フ者ニ對スル觀念ガ少シ違フノデアリマス、是ハ時々起リ得ルコトト思ヒマスガ、サウ云フコトデハ到底校長ノ威信

之ニ微シテ、一般ニ教育者ノ尊重ト云フ氣風が出來ルデアラウ、サウスルト物質的ニモノヲ優遇セラレマシテ、人格モ學力モ共思フノデアリマス、右申上ダタヤウナ譯デ精神的ニモ物資的ニモ矢張リ教育者ト云フモノヲ使命ヲ全ウスルト云フ風ニアリタイト思フノデアリマス、動モスルト法科萬能ト云フヤウナ風ニナツテ相當ノ人、可ナリノ人尊重ト云フ氣分ヲ、政府ニ於テモ民間ニ於テモモット多く持ッテ戴ク必要ガアリハシナイカ、サウ云フコトデナイト、如何ニ此ノ育英會法ノ效果ヲ擧ゲルコトハ出來ナイ、即ハ文部省ニ向ッテ我々ガ申上ダルノハ少し失禮カモ知レマセヌケレドモ、所謂教育者

○國務大臣(子爵岡部長景君) 教育及學問ハ行政官ニナリ、教育家ノ方ハドチラカト云フト、サウ云フ方面デナイ人ガ教育家ニナル、第二流ノ人ガ教育家ニナルト云フヤノ振興ト云フコトニ付テ非常ニ熱心ナル御モモット多ク持ッテ戴ク必要ガアリハシナイカ、サウ云フコトデナイト、如何ニ此ノ育英會法ガ出來マシテモ、本當ニ此ノ大日本育英會法ノ效果ヲ擧ゲルコトハ出來ナイ、即チ國家有要ノ人材ヲ育成スルト云フコトハムツカシイ、斯ウ云フ風ニ思フノデアリマス、畏多イコトデアリマスガ、曩ニ 皇室ニ

モ、小學校長若シクハ中等學校長、是ハ公立モ私立モ同ジク、區別ナク前年來御召ニナツテ居ル、近來ハ觀櫻、觀菊ノ御召モアリマス、又地方行幸ノ際等ニ於キマシテ、地方ニ於テ御陪食ガアル際ニ、國民學校長ト云フヤウナ人達モ、其ノ縣ニ於テ功勞ノアリマス、我々ハ承知致シテ居ルノデアリマス、サウ云フ有難イ思召ニ、政府ノ施設モ副ヒ奉ルヤウニシテ行カナケレバナラヌモノト思フノデアリマス、デ若シモ政府ニ於テ直接ニ監督ニナツテ居ル學校、若シクハ地方廳ニ於テ監督ニナツテ居ル學校ニ付テ、教育者尊重ト云フコトガ出來レバ、民間ニ於テモ無論致シテ居ルノデゴザイマスルガ、唯、

大臣ハ此ノ非常時局下ニ御就任ニナツテ各般ノ方面ニ互ツテ文教ノ振興ニ御骨折ニ對シテ感謝致シテ居ルコトヲ承知致シテ居ルノデアリ

ト思ヒマスケレドモ、併シサウ云フコトハ爲スベキトデハナイノデアリマス、國家全體トシテハ、飽ク迄モ矢張リ教育ヲシテ、國家有用ノ材ヲ育成スルノハ勿論、又専門學校、中等學校乃至ハ國民學校等ニ於テモ教育ヲ十分充實シテ、國民ノ素質ヲ益々向上シテ行クト云フコトヲ忘レテハナラヌノデアリマス、從ダテ此ノ軍ノ要請ハ、是ハモウ殆ド絶對ト申シテモ宜イノデアリマスルノデ、徵集猶豫ノ停止ト云フコトヲ致シマシテ、法文系統ノ者ハ直チニ入營スルコトニナツタノデアリマス、併シ是等ノ學徒ハ非常ニ勇躍シテ軍務ニ馳セ參ジタト云フコトハ、各方面カラ異口同音ニ我々ノ聞ク所デアリマシテ、近ク衆議院ノ方ニ於キマシテ、矢張リ此ノ委員會ニ於テ陸軍ノ軍務局長、海軍ノ兵務局長カラ、入營後ニ於ケル是等學徒ノ動靜ニ付テ、非常ニ喜バシイ狀況ニアルト云フ御報告ヲ承リ、ソレガ本會議ニモ報告サレマシテ、又更ニ本會議ニ於テモ有力ナル感謝激勵ノ演説迄アツタヤウナ譯デアリマシテ、學徒ガ如何ニ今日目覺メ、又緊張シテ國家ノ爲ニ命ヲ捧ゲテ御奉公シテ居ルカト云フコトハ、是ハモウ我々常ニ感激ノ外ナノデアリマス、ト同時ニ又軍ノ要請カラ軍ノ技術要員トシテ役立タセル爲ニ、入營ヲ延期シテ學窓ニ残シテ勉強シテ居リマスル者モ、非常ニ緊張シテヤッテ居リマシテ、寧ロ早ク實戰ノ方面へ出テ、自分ノ學問ヲオ役ニ立テタイト云フヤウナ熱意ニ燃エテ居ルト云フ次第アリマスルシ、又勤勞方面ニ於キマシテモ非常ナ要請ガアリマスルノデ、之ニ對シマシテモ學徒ハ矢張リ學徒タルノ矜持ヲ保チツ、實際モ効果的デ

勞奉仕ニ服スルト云フコトガ最モ效果的デ

アリマスガ、併シ全般的カラ見マシテ、此ノ非常ナ良イ影響モアルヤウナ實情デアリマス、或高等工業學校ノ生徒ガ百人バカラ、其處ニ勤勞奉仕ニ來テ手傳ッテ居リマス、従ダテ此ノ軍ノ要請ハ、是ハモウ皆ソレヲヤリ出シタト云フヤウナコトモ行クト云フヤウナ意味ヲ以チマシテ、今迄ノ職達ガ非常ニソレニ感激ヲシテ、皆ソレヲヤリ出シタト云フヤウナコトモ行クト言ヒマスカ勤務率ガ餘リ良クナカツタサウデアリマスガ、最近ニ數千人、一萬人近イ職工ガ、朝ノ通勤ニハ殆ド日ニ二人三人位ノ遲刻者ガアル位ノ程度デ、非常ナ良好成績ヲ挙ゲテ居ル、マアソレハ學徒ノ何バカリデハアリマセヌガ、學徒ナドノ影響ガアルト云フコトヲ社長カラ聞イタヤウナ譯デアリマシテ、勤勞方面ニ於テモ學徒ガ非常ニ張リ切シテ奉仕的ナ心持ヲ以テヤッテ居ルト云フコトハ誠ニ喜バシイコトデアリマス、斯ウ云フヤウナコトハ、寧ロ今日ニ於キマシテ、此ノ勤勞等ハモウ教育ノ一部居リマスシ、又サウ云フ會社ノ色々勤勞合ニハ、軍需監理官ヲ兼任サセルコトニ致シマス、或ハ又勞務管理官ヲ兼任サセテ、學徒勤勞ノ徹底ヲ圖ルト云フコトニ致シテ居リマスシ、或ハ又勞務管理官ヲ兼任サセテ、學徒勤勞ノ徹底ヲ圖ルト云フコトニ致シテ居リマスシ、又サウ云フ會社ノ色々勤勞ノ勤勞ノ徹底ヲ圖ルヤウナコトニスルト云供ト云フヤウナ低調ナ考ヘ方デナク、矢張リ行學一體ト云フ見地ニ立脚シテ、之ヲ指導シテ參ルヤウニ致シテ居ル譯デアリマス、國民學校ノ高等科ノ義務制停止ト云フコトモ已ムヲ得ナイモノデアリマシテ、此ノ年齢ハ極ク低イモノデアリマスルケレドモ、矢張リ相當家庭等ニ於テノ手助ケニナリマスルシ、暫ク義務付ケルコトダケハ猶豫シテ必要ナルモノハ矢張リサウ云フ實生活ニ役立タセルニ、入營ヲ延期シテ學窓ニ残シテ勉強シテ居リマスル者モ、非常ニ緊張シテヤッテ居リマシテ、寧ロ早ク實戰ノ方面へ出テ、自分ノ學問ヲオ役ニ立テタイト云フヤウナ熱意ニ燃エテ居ルト云フ次第アリマスルシ、又勤勞方面ニ於キマシテモ非常ナ要請ガアリマスルノデ、之ニ對シマシテモ學徒ハ矢張リ學徒タルノ矜持ヲ保チツ、實際モ効果的デ

勞奉仕ニ服スルト云フコトガ最モ效果的デ

アリマスガ、併シ全般的カラ見マシテ、此ノ非常ナ良イ影響モアルヤウナ譯デアリマス、學徒モ亦モウ自分ノ學問ガ直チニ戰争シテ、現ニ此ノ春モ或軍需工場ニ參リマシテ、現ニ此ノ春モ或軍需工場ニ參リマシテ、現ニ此ノ春モ或軍需工場ニ參リマシテ、是亦タ所ガ、或高等工業學校ノ生徒ガ百人バカラ、其處ニ勤勞奉仕ニ來テ手傳ッテ居リマス、従ダテ此ノ軍ノ要請ハ、是ハモウ皆ソレヲヤリ出シタト云フヤウナコトモ行クト言ヒマスカ勤務率ガ餘リ良クナカツタサウデアリマスガ、最近ニ數千人、一萬人近イ職工ガ、朝ノ通勤ニハ殆ド日ニ二人三人位ノ遲刻者ガアル位ノ程度デ、非常ナ良好成績ヲ挙ゲテ居ル、マアソレハ學徒ノ何バカリデハアリマセヌガ、學徒ナドノ影響ガアルト云フコトヲ社長カラ聞イタヤウナ譯デアリマシテ、勤勞方面ニ於テモ學徒ガ非常ニ張リ切シテ奉仕的ナ心持ヲ以テヤッテ居ルト云フコトハ誠ニ喜バシイコトデアリマス、斯ウ云フヤウナコトハ、寧ロ今日ニ於キマシテ、此ノ勤勞等ハモウ教育ノ一部居リマスシ、又サウ云フ會社ノ色々勤勞合ニハ、軍需監理官ヲ兼任サセルコトニ致シマス、或ハ又勞務管理官ヲ兼任サセテ、學徒勤勞ノ徹底ヲ圖ルト云フコトニ致シテ居リマスシ、又サウ云フ會社ノ色々勤勞ノ勤勞ノ徹底ヲ圖ルヤウナコトニスルト云供ト云フヤウナ低調ナ考ヘ方デナク、矢張リ行學一體ト云フ見地ニ立脚シテ、之ヲ指導シテ參ルヤウニ致シテ居ル譯デアリマス、國民學校ノ高等科ノ義務制停止ト云フコトモ已ムヲ得ナイモノデアリマシテ、此ノ年齢ハ極ク低イモノデアリマスルケレドモ、矢張リ相當家庭等ニ於テノ手助ケニナリマスルシ、暫ク義務付ケルコトダケハ猶豫シテ必要ナルモノハ矢張リサウ云フ實生活ニ役立タセルニ、入營ヲ延期シテ學窓ニ残シテ勉強シテ居リマスル者モ、非常ニ緊張シテヤッテ居リマシテ、寧ロ早ク實戰ノ方面へ出テ、自分ノ學問ヲオ役ニ立テタイト云フヤウナ熱意ニ燃エテ居ルト云フ次第アリマスルシ、又勤勞方面ニ於キマシテモ非常ナ要請ガアリマスルノデ、之ニ對シマシテモ學徒ハ矢張リ學徒タルノ矜持ヲ保チツ、實際モ効果的デ

勞奉仕ニ服スルト云フコトガ最モ效果的デ

アリマスガ、併シ全般的カラ見マシテ、此ノ非常ナ良イ影響モアルヤウナ譯デアリマス、學徒モ亦モウ自分ノ學問ガ直チニ戰争シテ、現ニ此ノ春モ或軍需工場ニ參リマシテ、現ニ此ノ春モ或軍需工場ニ參リマシテ、是亦タ所ガ、或高等工業學校ノ生徒ガ百人バカラ、其處ニ勤勞奉仕ニ來テ手傳ッテ居リマス、従ダテ此ノ軍ノ要請ハ、是ハモウ皆ソレヲヤリ出シタト云フヤウナコトモ行クト言ヒマスカ勤務率ガ餘リ良クナカツタサウデアリマスガ、最近ニ數千人、一萬人近イ職工ガ、朝ノ通勤ニハ殆ド日ニ二人三人位ノ遲刻者ガアル位ノ程度デ、非常ナ良好成績ヲ挙ゲテ居ル、マアソレハ學徒ノ何バカリデハアリマセヌガ、學徒ナドノ影響ガアルト云フコトヲ社長カラ聞イタヤウナ譯デアリマシテ、勤勞方面ニ於テモ學徒ガ非常ニ張リ切シテ奉仕的ナ心持ヲ以テヤッテ居ルト云フコトハ誠ニ喜バシイコトデアリマス、斯ウ云フヤウナコトハ、寧ロ今日ニ於キマシテ、此ノ勤勞等ハモウ教育ノ一部居リマスシ、又サウ云フ會社ノ色々勤勞合ニハ、軍需監理官ヲ兼任サセルコトニ致シマス、或ハ又勞務管理官ヲ兼任サセテ、學徒勤勞ノ徹底ヲ圖ルト云フコトニ致シテ居リマスシ、又サウ云フ會社ノ色々勤勞ノ勤勞ノ徹底ヲ圖ルヤウナコトニスルト云供ト云フヤウナ低調ナ考ヘ方デナク、矢張リ行學一體ト云フ見地ニ立脚シテ、之ヲ指導シテ參ルヤウニ致シテ居ル譯デアリマスルガ、國民學校ノ高等科ノ義務制停止ト云フコトモ已ムヲ得ナイモノデアリマシテ、此ノ年齢ハ極ク低イモノデアリマスルケレドモ、矢張リ相當家庭等ニ於テノ手助ケニナリマスルシ、暫ク義務付ケルコトダケハ猶豫シテ必要ナルモノハ矢張リサウ云フ實生活ニ役立タセルニ、入營ヲ延期シテ學窓ニ残シテ勉強シテ居リマスル者モ、非常ニ緊張シテヤッテ居リマシテ、寧ロ早ク實戰ノ方面へ出テ、自分ノ學問ヲオ役ニ立テタイト云フヤウナ熱意ニ燃エテ居ルト云フ次第アリマスルシ、又勤勞方面ニ於キマシテモ非常ナ要請ガアリマスルノデ、之ニ對シマシテモ學徒ハ矢張リ學徒タルノ矜持ヲ保チツ、實際モ効果的デ

勞奉仕ニ服スルト云フコトガ最モ效果的デ

社會ノ各方面ニ亘リマシテ、此ノ思想問題ニ付テノ或ハ懇談、或ハ指導等ヲ強化シテ參リタイト考ヘテ居ル譯アリマス、尙今年カラ滿十九歳ノ者モ徵兵ニ應ズルコト大學ト云フモノハ、チヨット今ノ所デハドウ云フ形ニナルカ、是ハ甚ダ問題デアリマスルガ、精神科學ノ重要デアルコトハ申ス迄モナインデアリマシテ、此ノ法文科系統ノ學問ヲ、如何ニシテ此ノ時局下ニ於テ更ニ振興ノ方法ヲ講ズルカト云フコトニ付キマシテハ、本年度ニ於キマシテ、頻リニ研究モシテ見タイト考ヘテ居ル譯アリマス、甚ダ期待ニ副ヒマセヌガ、一應之ヲ以テ答辯ト致シマス

○田所美治君 各方面ニ亘シテ非常ニ御苦心ナ狀況ヲ審カニシマシテ、又ソレニ對シテ御執リニナッテ居ル策ノ一端モ承リマシタ、軍ノ要請、生産ノ要請、其ノ二大眼目ノ國策ニ副ハナクチヤナラヌ、斯ウ云フ情勢ノ下ニヤッテ居ルト云フコトデアリマス、誠ニサウデアラウト思ヒマス、外ハ第一線、内ハ生産、斯ウナッテ參リマス、ソレニ對シテノ今日ノ學徒ノ成績ハ、第一線、軍務ニ於ケル好評、並ニ勤勞方面ニ於テ、生產方面ノ一二ノ例ヲ御舉ガニナリマシテ安心致シマシタ、ソレデコソ私ハ從來ノ教育方若干ナリ其ノ基礎ヲ誤マラズニ行ツテ居ツ、斯ウモ言ヘヨウト存ジマス、即チ、學問ガ直チニ働イテソレガ戰線ニ現レテ居ル、其ノ成績ハ良好デアル、又生産ノ面、即チ勤勞ノ方面ヲ見ルト、學徒ガ學問ノ教場カラ出テ行ツテ工場ニ行ツタ、其ノ成績モ亦良好デアル、斯ウ云フコトデアルナラバ、即チ文部省ガ多年七十年間御教育ニナッテ居ル國

民ノ教育ノ成果ト云フモノガ、國力ノ緊切ノ方面ニ其ノ放果ヲ及ボシテ來タ、斯ウ云フニナル譯アリマスルノデ、法文科系統ノ大學ト云フモノハ、チヨット今ノ所デハドウ云フ形ニナルカ、是ハ甚ダ問題デアリマスルガ、精神科學ノ重要デアルコトハ申ス迄モナインデアリマシテ、此ノ法文科系統ノ學問ヲ、如何ニシテ此ノ時局下ニ於テ更ニ振興ノ方法ヲ講ズルカト云フコトニ付キマシテハ、本年度ニ於キマシテ、頻リニ研究モシテ見タイト考ヘテ居ル譯アリマス、甚ダ期待ニ副ヒマセヌガ、一應之ヲ以テ答辯ト致シマス

○田所美治君 各方面ニ亘シテ非常ニ御苦心ナ狀況ヲ審カニシマシテ、又ソレニ對シテ御執リニナッテ居ル策ノ一端モ承リマシタ、軍ノ要請、生產ノ要請、其ノ二大眼目ノ國策ニ副ハナクチヤナラヌ、斯ウ云フ情勢ノ下ニヤッテ居ルト云フコトデアリマス、誠ニサウデアラウト思ヒマス、外ハ第一線、内ハ生産、斯ウナッテ參リマス、ソレニ對シテノ今日ノ學徒ノ成績ハ、第一線、軍務ニ於ケル好評、並ニ勤勞方面ニ於テ、生產方面ノ一二ノ例ヲ御舉ガニナリマシテ安心致シマシタ、ソレデコソ私ハ從來ノ教育方若干ナリ其ノ基礎ヲ誤マラズニ行ツテ居ツ、斯ウモ言ヘヨウト存ジマス、即チ、學問ガ直チニ働イテソレガ戰線ニ現レテ居ル、其ノ成績ハ良好デアル、又生産ノ面、即チ勤勞ノ方面ヲ見ルト、學徒ガ學問ノ教場カラ出テ行ツテ工場ニ行ツタ、其ノ成績モ亦良好デアル、斯ウ云フコトデアルナラバ、即チ文部省ガ多年七十年間御教育ニナッテ居ル國

民ノ教育ノ成果ト云フモノガ、國力ノ緊切ノ方面ニ其ノ放果ヲ及ボシテ來タ、斯ウ云フニナル譯アリマス、私ハ文部大臣ニ對シテ尙今年カラ滿十九歳ノ者モ徵兵ニ應ズルコトモナインデアリマスガ、折角ソレガ行キヨツトモニ思ヒマスガ、或ハ進ンデ教員ノ不足ヲ補フ爲ニ、又其ノ點ヲ非常ニ喜ンデ居ル譯アリマス、又色々ノ方面ヲ御述ニナリマシテ、義務教育ノ延長モ此ノ四月カラヤルノハ延期シタ、三四年ハ師範學校ノ養成計畫モ立テラレル、私ハ早クヤラナクチヤナラス、四年モ經ヅテカラヤルノハ何事ダ、斯ウ政府ヲ督勵シテ居ツタヤウナ譯アリマスガ、是モ此ノ四月カラ逼迫ノ時勢デ一時延期スル、頗ル遺憾ト存ジマス、抑、義務年限ノ延長ハ矢張リ國防力ノ増進、生產力ノ増進ト云フコトニ著眼シマシテ、サウシテ世界各國ニ劣ルドコロデナイ、躍進シナケレバナラヌ、サウ云フコトデ内容ガ出來テ居ル、ソレガ又延期ニナッタ、其ノ眼目ヲ一應同シテ見タイト思ヒマスガ、政府委員ガ御出デニナレバ、ドウ云フ所ヲ狙ツタノデスカ、斯ウ御同ヒシテ見タイ、元來義務教育ニナラヌ前モ、百五十萬内外デセウ、尋常小學ノ六年カラ、其ノ中ノ百三十萬程ハ高等小學校ヘ行ツテ居ツタノデアリマスカラ、僅カニマア本當ニ行カヌト云フ者八十萬乃至十五萬位、四月カラ御延期ニナリマシテモ、強制シテモホンノ十萬カソコラ、或ハ今日デハケレバ今日ノ戰爭ハ出來ナイ、斯ウ云フヤウ表以來モウ四箇年經過シマシタカラ、ソレガドレダケ役ニ立ツモノデアルカ、八年ヤラナニマア精神上ノ氣持ノ上カラ義務年限ノ延長モ暫クヤラヌデ延期シテヤラウ、斯ウ云ニヤッタノデアリマス、ソレハチヨット細カイコト、具體的デアリマスガ、其ノ點ニ付テハチヨット了解ガムツカシウゴザイマスカ、ソレ御説明ヲ願ヒタイト思フノデアリマス、唯マア精神上ノ氣持ノ上カラ義務年限ノ延長モ暫クヤラヌデ延期シテヤラウ、斯ウ云ノニ付テ考ヘテ居ルノデアリマス、色々ノ國家組織ノ機構ノ基ニナリマシタカラ、自期サレタ狙ヒ所ハ何處デアッタラウカ、コンニモ思フノデアリマス、ソレハチヨット細カイコト、具體的デアリマスガ、其ノ點ニ付テハチヨット了解ガムツカシウゴザイマスカ、ソレ御説明ヲ願ヒタイト思フノデアリマス、斯ウ云フコトデ、軍部ノ方ニ精神上、或ハ生產ノ方面ニ強メル、斯ウ云フ精神上ノコトナラノ改革ヲ御延期ニナッタ時デゴザイマスカラ、斯ウ云フ場合デアルカラ機械ノコトモ一トデヤナカツタノグラウ、大キナツノ制度シテ見タイ、政府委員カラ同ヒマス、ソレハ唯研究ヲサスグダケデハマダ困ルグラウトマスガ、實際ノ問題トシテハソレハ大シタコトデヤナカツタノグラウ、大キナツノ制度スガ、或ハ進ンデ教員ノ不足ヲ補フ爲ニ、思フノデアリマス、研究ハ學生ノ中デ教ヘテ居ルト同時ニ、ヤラナクチヤナラヌ、ソレ等ノ人ガ専門學校以下ノ學校ニ教ヘニ行ク、斯ウ云フ風ニ御取扱ニナッテハドウレヲ一層強メルト云フコトハ結構デアリマスガ、或ハ進ンデ教員ノ不足ヲ補フ爲ニ、思フノデアリマス、研究ハ學生ノ中デ教ヘニ行ク、斯ウ云フ風ニ御取扱ニナッテハドウレヲ一層強メルト云フコトハ結構デアリマスガ、或ハ進ンデ教員ノ不足ヲ補フ爲ニ、

審議會アタリデモ「一番シマヒニ論議ヲ致シ」
マシタガ、是ハ日本ハ數十年ト云ヒマスカ
百年モ遅レテ居ルダラウ、或ハ其ノ間ニ遲
レテ居ルト云フコトガ學校教育デ間ニ合ツ
テ居ッタト云フコトハ、又仕合セナ狀況モ
アッタデアリマセウガ、社會教育ノ方面ニ、
今ノ法文ノ教育ニ當ッタ人ガヤッタ青年團ノ
教育、少年團ノ教育、壯年團……「ドイツ
アタリデヤッテ居リマス」「フルクス・ホツ
ホ・シユーレ」、「ユニヴァーシティ」ニ於テ、
大學ニ於テ、高等學校ノ卒業生トカ「ギム
ナジウム」ノ卒業生トカ云フ、本當ノ正科
デナクシテ、自由ニ學者ガ社會的ニ國民全
體ヲ教育シテ行ク、之ヲ日本デモヤッテ、幾
分カ著手ヲサレテ居ッタヤウデアリマスガ、
ソンナモノヲ此ノ際ウント一つ包容ナスツ
タラドウカ、大學ニ於ケル餘裕ノアル先生
ハ、法文ノ系統ノ者ハ、精神科學ノ方面ヲ
研究スルダケデナシニ、之ヲ社會的ニ廣ク
「エキスピンド」シテ行ク、擴ゲテ行クト云フ
ヤウニ御考ヘヲ願ヒタイ、御計畫モアレバ
ソシナコトモ御考ヘナリマシタ、專
門上何萬モ御採リニナル、頗ル結構ナコト
デアリマス、遅レタリト雖モヤラナケレバ
ナラスト思ヒマスガ、ソレハ唯上ノ方ダケ
デナシニ、國民教育或ハ中等教育、サウ云
ノ上何モ申上ゲル必要モゴザイマセヌガ、是モナカ
ナカ心配ナコトダト思ヒマスケレドモ、元
來文部大臣ハ國體教育、皇國ノ道ニ則リ我
國ノ教育ヲヤル、我が國民ノ鍊成ヲスル
ト云フコトニ付テハ、議員トシテノ御在職
中カラモサウデアッタノデアリマスカラ、此
ノ上何モ申上ゲル必要モゴザイマセヌ、穴
ノ基礎教育ノ側ニ付テモ一ツ御考ラ十分ニ
此ノ上トモ御願ヒシタイ、コンナヤウニ思
フノデアリマス、日本ノ理科教育ノ方面デ
遅レテ居リマスコトハ、寧ロ國民ノ理科知
識ガ遅レテ居ル、即チ國民教育ト云ヒマス
カ、中等教育ト云ヒマスカ、基礎的ノ方面
ニ於テ、國民ガ一般ニ理科ノ知識ガ足リマ

セヌコトハ萬申ス迄モアリマセヌガ、其ノ
ニシテ居リマシテ、其ノ戰ヒハ理科ノ方面
ヲ、精神方面ト相共ニデスナ、十分ニ發揮
シナクチヤナラヌ時、斯ウ云フ時ニ、中等
教育ニ於ケル或ハ國民學校ニ於ケル理科
ノ方面ニ付テ何カ御施設アリヤ、斯ウマア
一ツ同ヅテ見タインデアリマス、私ハ矢張
リ、チョット一端ヲ言ヘバ、昔文部省デヤリ
マシタ……私モ關係ヲ致シマシタカラ、僅カ
バカリデハアリマスケレドモ、當時ハ僅カ
何十萬ノ金デアリマシタガ、理科ノ實驗教
育ナドヲ指導スル爲ニ、中等學校へ少々バ
カリノ助成ヲ致シタヤウナコトガアリマス、
ソンナコトモ御考ニナッテ居ルダラウト思
ヒマスガ、或ハ地方費デヤラシムルカ、或
ハ國費デ御ヤリニナッテモ宜カラウト思フ、
サウ云フ方面ノコトヲ何カ御考ニナッテ居レ
バ具體的ナ御説明ヲ同ヅテ見タイト思フノ
デアリマス、思想問題ニ付テモ御心配ニナッ
テ居ル、是ハマア際限モゴザイマセヌシ、
申上ゲル必要モゴザイマセヌガ、是モナカ
マス、理科ノ獎勵ヲ色々御ヤリニナリマシ
テ、サツキ關屋君ニ御答ニナリマシタ、專
門上何萬モ御採リニナル、頗ル結構ナコト
デアリマス、遅レタリト雖モヤラナケレバ
ナラスト思ヒマスガ、ソレハ唯上ノ方ダケ
デナシニ、國民教育或ハ中等教育、サウ云
ノ上何モ申上ゲル必要モゴザイマセヌガ、穴
ノ基礎教育ノ側ニ付テモ一ツ御考ラ十分ニ
此ノ上トモ御願ヒシタイ、コンナヤウニ思
フノデアリマス、日本ノ理科教育ノ方面デ
遅レテ居リマスコトハ、寧ロ國民ノ理科知
識ガ遅レテ居ル、即チ國民教育ト云ヒマス
カ、中等教育ト云ヒマスカ、基礎的ノ方面
ニ於テ、國民ガ一般ニ理科ノ知識ガ足リマ

申上ガテ置キマセウ、何カ參考ニナルコト
ガアレバ……

○政府委員(藤野惠君) 只今田所サンカラ
御尋ガゴザイマシタ、第一點ノ國民學校ノ
高等科ノ義務制ヲ延期シタコトニ付テノ理
學校ニ於ケル或ハ國民學校ニ於ケル理科
ノ方面ニ付テ何カ御施設アリヤ、斯ウマア
一ツ同ヅテ見タインデアリマス、私ハ矢張
リ、チョット一端ヲ言ヘバ、昔文部省デヤリ
マシタ……私モ關係ヲ致シマシタカラ、僅カ
バカリデハアリマスケレドモ、當時ハ僅カ
何十萬ノ金デアリマシタガ、理科ノ實驗教
育ナドヲ指導スル爲ニ、中等學校へ少々バ
カリノ助成ヲ致シタヤウナコトガアリマス、
ソンナコトモ御考ニナッテ居ルダラウト思
ヒマスガ、或ハ地方費デヤラシムルカ、或
ハ國費デ御ヤリニナッテモ宜カラウト思フ、
サウ云フ方面ノコトヲ何カ御考ニナッテ居レ
バ具體的ナ御説明ヲ同ヅテ見タイト思フノ
デアリマス、思想問題ニ付テモ御心配ニナッ
テ居ル、是ハマア際限モゴザイマセヌシ、
申上ゲル必要モゴザイマセヌガ、是モナカ
マス、理科ノ獎勵ヲ色々御ヤリニナリマシ
テ、サツキ關屋君ニ御答ニナリマシタ、專
門上何萬モ御採リニナル、頗ル結構ナコト
デアリマス、遅レタリト雖モヤラナケレバ
ナラスト思ヒマスガ、ソレハ唯上ノ方ダケ
デナシニ、國民教育或ハ中等教育、サウ云
ノ上何モ申上ゲル必要モゴザイマセヌガ、穴
ノ基礎教育ノ側ニ付テモ一ツ御考ラ十分ニ
此ノ上トモ御願ヒシタイ、コンナヤウニ思
フノデアリマス、日本ノ理科教育ノ方面デ
遅レテ居リマスコトハ、寧ロ國民ノ理科知
識ガ遅レテ居ル、即チ國民教育ト云ヒマス
カ、中等教育ト云ヒマスカ、基礎的ノ方面
ニ於テ、國民ガ一般ニ理科ノ知識ガ足リマ

申上ガテ置キマセウ、何カ參考ニナルコト
ガアレバ……

○政府委員(藤野惠君) 只今田所サンカラ
御尋ガゴザイマシタ、第一點ノ國民學校ノ
高等科ノ義務制ヲ延期シタコトニ付テノ理
學校ニ於ケル或ハ國民學校ニ於ケル理科
ノ方面ニ付テ何カ御施設アリヤ、斯ウマア
一ツ同ヅテ見タインデアリマス、私ハ矢張
リ、チョット一端ヲ言ヘバ、昔文部省デヤリ
マシタ……私モ關係ヲ致シマシタカラ、僅カ
バカリデハアリマスケレドモ、當時ハ僅カ
何十萬ノ金デアリマシタガ、理科ノ實驗教
育ナドヲ指導スル爲ニ、中等學校へ少々バ
カリノ助成ヲ致シタヤウナコトガアリマス、
ソンナコトモ御考ニナッテ居ルダラウト思
ヒマスガ、或ハ地方費デヤラシムルカ、或
ハ國費デ御ヤリニナッテモ宜カラウト思フ、
サウ云フ方面ノコトヲ何カ御考ニナッテ居レ
バ具體的ナ御説明ヲ同ヅテ見タイト思フノ
デアリマス、思想問題ニ付テモ御心配ニナッ
テ居ル、是ハマア際限モゴザイマセヌシ、
申上ゲル必要モゴザイマセヌガ、是モナカ
マス、理科ノ獎勵ヲ色々御ヤリニナリマシ
テ、サツキ關屋君ニ御答ニナリマシタ、專
門上何萬モ御採リニナル、頗ル結構ナコト
デアリマス、遅レタリト雖モヤラナケレバ
ナラスト思ヒマスガ、ソレハ唯上ノ方ダケ
デナシニ、國民教育或ハ中等教育、サウ云
ノ上何モ申上ゲル必要モゴザイマセヌガ、穴
ノ基礎教育ノ側ニ付テモ一ツ御考ラ十分ニ
此ノ上トモ御願ヒシタイ、コンナヤウニ思
フノデアリマス、日本ノ理科教育ノ方面デ
遅レテ居リマスコトハ、寧ロ國民ノ理科知
識ガ遅レテ居ル、即チ國民教育ト云ヒマス
カ、中等教育ト云ヒマスカ、基礎的ノ方面
ニ於テ、國民ガ一般ニ理科ノ知識ガ足リマ

云フコトニ付キマシテハ、事情ノ許ス時期
ガ到來致シマスレバ、直チニ之ガ實現ヲ期
スルト云フ考デ居ル次第アリマス、ソレ
カラ第二點ノ法文系ノ教職員等ノ點ニ付キ
マシテ色々御懸ロナ御示唆ヲ戴キマシタ點
シタガ、其ノ外ニ、法文系ノ教職員等ヲ、
必要ニ應ジテハ専門學校ノ方面ニ、或ハ社
會教育ノ第一線ニ活用スルヤウナ方法ヲ考
ヘタラドウカトノ御示ハ、誠ニ是ハ有難イ
シ次第デゴザイマシテ、我々モ實ハ左様ナコ
トヲ考ヘテ居リマス、大臣仰セラレマシ
タノハ、取敢ズ其ノ當該法文系學校トシテ、
法文系ノ是レ迄ノ研究が急激ニ力ヲ失シシ
マフト云フコトデアツテハナラスト云フヤウ
ナ點カラ、ソレ等ニ對スル國家ノ助成ト云
フコトヲ考ヘラレテ居ルノデアリマシテ、
此ノ點ハ文部省ト致シマシテハ、是等ノ教
員ヲ、何ト申シマセウカ、文化或ハ教育、
各方面ニ於テ十分之ヲ活用シテ、サウシテ
法文系ノ精神科學ノ向上ニ資シタイト云フ
考デ居ル次第デゴザイマス、ソレカラ第三
ノ國民教育 中等教育等ニ於キマスル理科
教育ノ必要、是ハ誠ニ御同感デゴザイマシ
テ、此ノ點ハ實ハドウ施策ガアルカトノ御
尋デゴザイマシタガ、御承知ヲ戴イテ居
リマスル通リ、教育審議會ノ決定ニ基キマ
シテ、國民學校制度ニ於キマシテカラ、既ニ第一
小學校ノ時代ハ第三學年以上ニナリマセヌ
ト理科ノ方ハヤラナカツノデアリマスガ、
國民學校制度ニナリマシテカラ、既ニ第一
學年カラ所謂自然觀察ト云フ時間ヲ設ケマ
シテ、之ヲ指導致シテ居リマス、實ハ是ハ

實施ヲ致シマシテ非常ニ效果ガアツクノデ
アリマシテ、所謂想像、工夫、觀察ノ力ヲ
スルト云フ考デ居ル次第アリマス、ソレ
カラ第二點ノ法文系ノ教職員等ノ點ニ付キ
マシテ色々御懸ロナ御示唆ヲ戴キマシタ點
シタガ、其ノ外ニ、法文系ノ教職員等ヲ、
必要ニ應ジテハ専門學校ノ方面ニ、或ハ社
會教育ノ第一線ニ活用スルヤウナ方法ヲ考
ヘタラドウカトノ御示ハ、誠ニ是ハ有難イ
シ次第デゴザイマシテ、我々モ實ハ左様ナコ
トヲ考ヘテ居リマス、大臣仰セラレマシ
タノハ、取敢ズ其ノ當該法文系學校トシテ、
法文系ノ是レ迄ノ研究が急激ニ力ヲ失シシ
マフト云フコトデアツテハナラスト云フヤウ
ナ點カラ、ソレ等ニ對スル國家ノ助成ト云
フコトヲ考ヘラレテ居ルノデアリマシテ、
此ノ點ハ文部省ト致シマシテハ、是等ノ教
員ヲ、何ト申シマセウカ、文化或ハ教育、
各方面ニ於テ十分之ヲ活用シテ、サウシテ
法文系ノ精神科學ノ向上ニ資シタイト云フ
考デ居ル次第デゴザイマス、ソレカラ第三
ノ國民教育 中等教育等ニ於キマスル理科
教育ノ必要、是ハ誠ニ御同感デゴザイマシ
テ、此ノ點ハ實ハドウ施策ガアルカトノ御
尋デゴザイマシタガ、御承知ヲ戴イテ居
リマスル通リ、教育審議會ノ決定ニ基キマ
シテ、國民學校制度ニ於キマシテカラ、既ニ第一
小學校ノ時代ハ第三學年以上ニナリマセヌ
ト理科ノ方ハヤラナカツノデアリマスガ、
國民學校制度ニナリマシテカラ、既ニ第一
學年カラ所謂自然觀察ト云フ時間ヲ設ケマ
シテ、之ヲ指導致シテ居リマス、實ハ是ハ

○政府委員(近藤壽治君) 先程田所委員カ
ラ色々示唆ニ富ンダ御話ヲ承リマシタガ、
只今文部省トシテ考ヘテ居リマスコトニ付
テ御説明申上ダマス、先程米田所委員カラ
精神科學其ノ他ヲ發達セシムル爲ニ社會教
育方面ニモ使ツタラドウカト云フ色々ナ御話
大學生ノ教授ヲ其ノ方面ニ活用スル用意ハナ
イカト云フ御話モアリマシタガ、只今私ノ
方ノ考ヘテ居リマスコトハ、先程大臣ガ御
話ニナリマシタヤウニ、時局下軍ノ要請竝
ニ産業ノ要請、及ビ今日大東亞戰爭ノ目標
トシテ居リマスル大東亞ノ文化昂揚ト云フ
國內立、廣クハ大東亞ノ學界ニモソレ

云フコトニ付キマシテ、事情ノ許ス時期
ガ到來致シマスレバ、直チニ之ガ實現ヲ期
スルト云フ考デ居ル次第アリマス、ソレ
カラ第二點ノ法文系ノ教職員等ノ點ニ付キ
マシテ色々御懸ロナ御示唆ヲ戴キマシタ點
シタガ、其ノ外ニ、法文系ノ教職員等ヲ、
必要ニ應ジテハ専門學校ノ方面ニ、或ハ社
會教育ノ第一線ニ活用スルヤウナ方法ヲ考
ヘタラドウカトノ御示ハ、誠ニ是ハ有難イ
シ次第デゴザイマシテ、我々モ實ハ左様ナコ
トヲ考ヘテ居リマス、大臣仰セラレマシ
タノハ、取敢ズ其ノ當該法文系學校トシテ、
法文系ノ是レ迄ノ研究が急激ニ力ヲ失シシ
マフト云フコトデアツテハナラスト云フヤウ
ナ點カラ、ソレ等ニ對スル國家ノ助成ト云
フコトヲ考ヘラレテ居ルノデアリマシテ、
此ノ點ハ文部省ト致シマシテハ、是等ノ教
員ヲ、何ト申シマセウカ、文化或ハ教育、
各方面ニ於テ十分之ヲ活用シテ、サウシテ
法文系ノ精神科學ノ向上ニ資シタイト云フ
考デ居ル次第デゴザイマス、ソレカラ第三
ノ國民教育 中等教育等ニ於キマスル理科
教育ノ必要、是ハ誠ニ御同感デゴザイマシ
テ、此ノ點ハ實ハドウ施策ガアルカトノ御
尋デゴザイマシタガ、御承知ヲ戴イテ居
リマスル通リ、教育審議會ノ決定ニ基キマ
シテ、國民學校制度ニ於キマシテカラ、既ニ第一
小學校ノ時代ハ第三學年以上ニナリマセヌ
ト理科ノ方ハヤラナカツノデアリマスガ、
國民學校制度ニナリマシテカラ、既ニ第一
學年カラ所謂自然觀察ト云フ時間ヲ設ケマ
シテ、之ヲ指導致シテ居リマス、實ハ是ハ

實施ヲ致シマシテ非常ニ效果ガアツクノデ
アリマシテ、所謂想像、工夫、觀察ノ力ヲ
スルト云フ考デ居ル次第アリマス、ソレ
カラ第二點ノ法文系ノ教職員等ノ點ニ付キ
マシテ色々御懸ロナ御示唆ヲ戴キマシタ點
シタガ、其ノ外ニ、法文系ノ教職員等ヲ、
必要ニ應ジテハ専門學校ノ方面ニ、或ハ社
會教育ノ第一線ニ活用スルヤウナ方法ヲ考
ヘタラドウカトノ御示ハ、誠ニ是ハ有難イ
シ次第デゴザイマシテ、我々モ實ハ左様ナコ
トヲ考ヘテ居リマス、大臣仰セラレマシ
タノハ、取敢ズ其ノ當該法文系學校トシテ、
法文系ノ是レ迄ノ研究が急激ニ力ヲ失シシ
マフト云フコトデアツテハナラスト云フヤウ
ナ點カラ、ソレ等ニ對スル國家ノ助成ト云
フコトヲ考ヘラレテ居ルノデアリマシテ、
此ノ點ハ文部省ト致シマシテハ、是等ノ教
員ヲ、何ト申シマセウカ、文化或ハ教育、
各方面ニ於テ十分之ヲ活用シテ、サウシテ
法文系ノ精神科學ノ向上ニ資シタイト云フ
考デ居ル次第デゴザイマス、ソレカラ第三
ノ國民教育 中等教育等ニ於キマスル理科
教育ノ必要、是ハ誠ニ御同感デゴザイマシ
テ、此ノ點ハ實ハドウ施策ガアルカトノ御
尋デゴザイマシタガ、御承知ヲ戴イテ居
リマスル通リ、教育審議會ノ決定ニ基キマ
シテ、國民學校制度ニ於キマシテカラ、既ニ第一
小學校ノ時代ハ第三學年以上ニナリマセヌ
ト理科ノ方ハヤラナカツノデアリマスガ、
國民學校制度ニナリマシテカラ、既ニ第一
學年カラ所謂自然觀察ト云フ時間ヲ設ケマ
シテ、之ヲ指導致シテ居リマス、實ハ是ハ

其ノ他ノ此ノ圖書館ニモ補助ヲ致シマスルト同時ニ、今後ノ館員ヲ、本當ニ時局ノ思想ニ目覺メ國民ヲ指導スルニ足ルヤウナ心構ヲ與ヘル爲ニ、圖書館員ノ鍊成ト云フモノヲ十分ニヤッテ、全國ノ圖書館ガ一齊ニドノ方面ニモ、國民ノ思想的研究の方面ニ興味ヲ持タルカト云フヤウナコトニ十分關心ヲ持ツヤウニ、今日骨ヲ折ッテ居ルヤウナ次第デアリマス、ノミナラズソレニ即應シマシテ、矢張リ此ノ一番重要ナ思想的ナ問題ノガ、是亦文教トハ縁ガナイコトハナインデアリマスケレドモ、十分ニ一緒ニナッテ來ナカッタ、例ヘバ映畫ノ問題デアリマストカ、マスト、娛樂機關ト是迄言ハレテ居タモ演劇ノ問題デアリマストカ、其ノ外色々ノ問題、例ヘバ浪花節、漫才ノ如キニ至ル迄、是ハ民心ニハ相當大キナ大衆的影響ヲ與ヘルモノデアリマスルノニ、ソレガ教育的機關トシテ現下取上ゲラレルコトガ今日迄十分デナカッタト云フヤウナコトヲ考ヘマシテ、既ニ著手致シテ居リマスルガ、是等ノモノヲ一環トシテ、一つ文部省ガ教育的ニ連絡ヲ取リマシテ、是等ノ人々ノ懇談會ヲ催シ、或ハ思想鍊成ヲヤルト云フヤウナコトヲ、先日モ既ニ第一回ヲ行ッテ見マシタ、是ハ地方巡業ヲ中心ニシテヤッテ國家ノ意圖、又今後ノ座頭ヲ中心ニシテ集メテ、數日ノ間鍊成ヲヤッテ見マシタ、デスガ、是等ハ、斯ウ云フコトヲヤッテ貰ッテ國家ノ意圖、又今後致シ、今後は等モ本當ニ國家ノ要請スル所我々藝人ガ向フベキ途ヲ、眞實ニ話合ッテ戴クト云フヤウナコトハ、生レテ初メテダ

ト云フコトヲ言ッテ、非常ニ喜ンデ居リマシタ、斯ウ云フモノガ社會ニ及ス影響ト云フモノハ相當多イノデアリマスルカラ、此ノ戰時下ノ新シイ教育ハ、斯クノ如キモノニモ滲透セシメテ行カナケレバナラヌト考ヘテ居ル次第デアリマス、殊ニ映畫ノ方面ノ俳優、是ヲ持タルカト云フヤウナコトニ十分關心ヲ持ツヤウニ、今日骨ヲ折ッテ居ルヤウナ次第デアリマス、ノミナラズソレニ即應シマシテ、矢張リ此ノ一番重要ナ思想的ナ問題ノガ、是亦文教トハ縁ガナイコトハナインデアリマスケレドモ、十分ニ一緒ニナッテ來ナカッタ、例ヘバ映畫ノ問題デアリマストカ、マスト、娛樂機關ト是迄言ハレテ居タモ演劇ノ問題デアリマストカ、其ノ外色々ノ問題、例ヘバ浪花節、漫才ノ如キニ至ル迄、是ハ民心ニハ相當大キナ大衆的影響ヲ與ヘルモノデアリマスルノニ、ソレガ教育的機關トシテ現下取上ゲラレルコトガ今日迄十分デナカッタト云フヤウナコトヲ考ヘマシテ、既ニ著手致シテ居リマスルガ、是等ノモノヲ一環トシテ、一つ文部省ガ教育的ニ連絡ヲ取リマシテ、是等ノ人々ノ懇談會ヲ催シ、或ハ思想鍊成ヲヤルト云フヤウナコトヲ、先日モ既ニ第一回ヲ行ッテ見マシタ、是ハ地方巡業ヲ中心ニシテヤッテ國家ノ意圖、又今後ノ座頭ヲ中心ニシテ集メテ、數日ノ間鍊成ヲヤッテ見マシタ、デスガ、是等ハ、斯ウ云フコトヲヤッテ貰ッテ國家ノ意圖、又今後致シ、今後は等モ本當ニ國家ノ要請スル所我々藝人ガ向フベキ途ヲ、眞實ニ話合ッテ戴クト云フヤウナコトハ、生レテ初メテダ

ト云フコトヲ言ッテ、非常ニ喜ンデ居リマシタ、斯ウ云フモノガ社會ニ及ス影響ト云フモノハ相當多イノデアリマスルカラ、此ノ戰時下ノ新シイ教育ハ、斯クノ如キモノニモ滲透セシメテ行カナケレバナラヌト考ヘテ居ル次第デアリマス、殊ニ映畫ノ方面ノ俳優、是ヲ持タルカト云フヤウナコトニ十分關心ヲ持ツヤウニ、今日骨ヲ折ッテ居ルヤウナ次第デアリマス、ノミナラズソレニ即應シマシテ、矢張リ此ノ一番重要ナ思想的ナ問題ノガ、是亦文教トハ縁ガナイコトハナインデアリマスケレドモ、十分ニ一緒ニナッテ來ナカッタ、例ヘバ映畫ノ問題デアリマストカ、マスト、娛樂機關ト是迄言ハレテ居タモ演劇ノ問題デアリマストカ、其ノ外色々ノ問題、例ヘバ浪花節、漫才ノ如キニ至ル迄、是ハ民心ニハ相當大キナ大衆的影響ヲ與ヘルモノデアリマスルノニ、ソレガ教育的機關トシテ現下取上ゲラレルコトガ今日迄十分デナカッタト云フヤウナコトヲ考ヘマシテ、既ニ著手致シテ居リマスルガ、是等ノモノヲ一環トシテ、一つ文部省ガ教育的ニ連絡ヲ取リマシテ、是等ノ人々ノ懇談會ヲ催シ、或ハ思想鍊成ヲヤルト云フヤウナコトヲ、先日モ既ニ第一回ヲ行ッテ見マシタ、是ハ地方巡業ヲ中心ニシテヤッテ國家ノ意圖、又今後ノ座頭ヲ中心ニシテ集メテ、數日ノ間鍊成ヲヤッテ見マシタ、デスガ、是等ハ、斯ウ云フコトヲヤッテ貰ッテ國家ノ意圖、又今後致シ、今後は等モ本當ニ國家ノ要請スル所我々藝人ガ向フベキ途ヲ、眞實ニ話合ッテ戴クト云フヤウナコトハ、生レテ初メテダ

ト云フコトヲ言ッテ、非常ニ喜ンデ居リマシタ、斯ウ云フモノガ社會ニ及ス影響ト云フモノハ相當多イノデアリマスルカラ、此ノ戰時下ノ新シイ教育ハ、斯クノ如キモノニモ滲透セシメテ行カナケレバナラヌト考ヘテ居ル次第デアリマス、殊ニ映畫ノ方面ノ俳優、是ヲ持タルカト云フヤウナコトニ十分關心ヲ持ツヤウニ、今日骨ヲ折ッテ居ルヤウナ次第デアリマス、ノミナラズソレニ即應シマシテ、矢張リ此ノ一番重要ナ思想的ナ問題ノガ、是亦文教トハ縁ガナイコトハナインデアリマスケレドモ、十分ニ一緒ニナッテ來ナカッタ、例ヘバ映畫ノ問題デアリマストカ、マスト、娯楽機關ト是迄言ハレテ居タモ演劇ノ問題デアリマストカ、其ノ外色々ノ問題、例ヘバ浪花節、漫才ノ如キニ至ル迄、是ハ民心ニハ相當大キナ大衆的影響ヲ與ヘルモノデアリマスルノニ、ソレガ教育的機關トシテ現下取上ゲラレルコトガ今日迄十分デナカッタト云フヤウナコトヲ考ヘマシテ、既ニ著手致シテ居リマスルガ、是等ノモノヲ一環トシテ、一つ文部省ガ教育的ニ連絡ヲ取リマシテ、是等ノ人々ノ懇談會ヲ催シ、或ハ思想鍊成ヲヤルト云フヤウナコトヲ、先日モ既ニ第一回ヲ行ッテ見マシタ、是ハ地方巡業ヲ中心ニシテヤッテ國家ノ意圖、又今後ノ座頭ヲ中心ニシテ集メテ、數日ノ間鍊成ヲヤッテ見マシタ、デスガ、是等ハ、斯ウ云フコトヲヤッテ貰ッテ國家ノ意圖、又今後致シ、今後は等モ本當ニ國家ノ要請スル所我々藝人ガ向フベキ途ヲ、眞實ニ話合ッテ戴クト云フヤウナコトハ、生レテ初メテダ

シテ、既ニ是等ハ各宗派ノ全國ノ所謂特別布教師ト云フヤウナ教師ヲ集メマシテ、特別講習會ヲ數回ニ互ツテ行ヒマシタガ、今後別講習會ヲ數回ニ互ツテ行ヒマシタガ、今後ノ職員ガ、常ニ是等ノ職場ト自分ノ母校ト同ス、是等ハ各工場其ノ他ト連絡ヲ取リマシテ、益ニ能率ヲ増進シ、彼等ガ伸ビテ行クニ考ヘテ居ル次第デアリマス、其ノ外中心ニナリマスル問題ハ、產業人殊ニ勤勞者ノ問題デアリマスガ故ニ、此ノ問題ニ於キマシテハ十分一ツ新シイ工夫ヲ以テ考ヘテ設及ビ今後ノ見通シ、戰局ノ問題、日本文化ノ使命ト言ツタヤウナ問題ニ對シテ、親シニ舞臺ニ立ツテ實演スル處ノ俳優ト云フヤウナ人々ニモ、斯ウ云フヤウナ教育的ナ施設及ビ今後ノ見通シ、戰局ノ問題、日本文化ノ使命ト言ツタヤウナ問題ニ對シテ、親シク講義モシ、座談モシ、生活モシ、ト言ツタニ彼等ノ使命ヲ反省シテ、一緒ニウマクヤウナコトヲヤッテ居リマスルト云フト、非常ニ喜ンデ彼等ハ反感ドコロデヤナイ、本當ニ彼等ノ使命ヲ反省シテ、一同ニウマクヤウナコトヲヤッテ居リマスルカラ、行カウト云フ氣分ニナリツ、アルコトハ、我々ノ意外ニシテ居ル程ソレ程熱心ニヤリツ、アルノデアリマス、サウ云フ娛樂方面ヲ教育化シテ行クト云フ教育ヲ、今後ハヤツテ行カウト云フコトモ考ヘテ居リマス、尙宗教家ノ方面、是ガ先日モ發表ニナリマンタヤウニ、今後此ノ宗教家、所謂是ハ神道敎派、佛教ノ宗派及び「キリスト」敎教團、ソレ等ヲ社テ一丸トシテ、總テガ皇國ノ興廢ヲ決スル非常時局ニ對シテ、平素カラ申シテ居ラレマス此ノ宗教ノ使命ニ鑑ミマシテモ、率先挺身シテ國民ニ範ヲ示シテ、我々ニ大キナ勇氣ト安心トヲ與ヘテ、不拔ノ魂ヲ培ツテ行カネバナラナイト云フケレバ、將來ノ日本ト云フモノハ寒心ニ堪ニ、或ハ思想鍊成ヲヤルト云フコトハ、一方ニハ明カニ數字ノ示シテ居ル所デアルノデアリマスカラ、此ノ點ヲ矯正スルノデナケレバ、將來ノ日本ト云フモノハ寒心ニ堪ニ、或ハ思想鍊成ヲヤルノデアリマスノデ、ソコデ卒業シテ、サウンジテ産業戰線ニ行クベキ生徒連絡ヲ取リマシテ、是等ノ人々ノ懇談會ヲ設置シテ、我々ニ大キナ勇氣ト安心トヲ與ヘテ、不拔ノ魂ヲ培ツテ行カネバナラナイト云フコトハ、ヤラセルコトニナッテ居リマス、之ニハ受入ニ對シテ、十分ナル實社會ノ訓練ヲ卒業迄ヘヌ所ガアルノデアリマスノデ、ソコデ卒業シテ、サウンジテ産業戰線ニ行クベキ生徒連絡ヲ取リマス、是等ハ各工場其ノ他ト連絡ヲ取リ五十人ナリ百人ヲ本當ニ愛護シテ、生產戰線ニ活躍セシメルヤウナ高イ教養ヲ與ヘス様な徵用者ヲ彼等ガ受持ツ所ノ、十人ナリ五十人ナリ百人ヲ本當ニ愛護シテ、生產戰線ニ活躍セシメルヤウナ高イ教養ヲ與ヘス様な徵用者ヲ彼等ガ受持ツ所ノ、十人ナリ五十人ナリ百人ヲ本當ニ愛護シテ、生產戰線ニ活躍セシメルヤウナ高イ教養ヲ與ヘス様な徵用者ヲ彼等ガ受持ツ所ノ、十人ナリ五十人ナリ百人ヲ本當ニ愛護シテ、生產戰線ニ活躍セシメルヤウナ高イ教養ヲ與ヘス、是等ハ各工場其ノ他ト連絡ヲ取リマシテ、又工場等ガ非常ニ要求ヲ致シテ參ツテ居ルコトノ必要ヲ痛感致シテ居ルノデアリマス、是等ハ各工場其ノ他ト連絡ヲ取リマシテ、又工場等ガ非常ニ要求ヲ致シテ參ツテ居ルコトノ必要ヲ痛感致シテ居ルノデアリマス、多數ノ徵用工ガ來テモ、コトハナカノ、困難デアル、詰リ能率ノ上ガラス所ハサウ云フ所ニアルノデアル、ドウシテモ此ノ伍長級、班長級ノ者ヲハッキリ

ト會社ガ擴シテ、生産ヲシテ行キ、所謂統制ヲ取シテ行クト云フコトガ重要デアルガ、サウ云フ教育ガ是迄缺ケテ居ルト云フヤウナ所カラ、此ノ方面ニ相當ニ今日ハ努力シテ行カウト云フコトデ、ソレド^ル計畫ヲ致シテ居ルシ、又實施モ既ニヤッテ居ルヤウナ次第デアリマス、其ノ他斯ウ云フ風ナ徵用工ガ澤山出テ行キマスト同時ニ、學徒ノ方デモ年ニ四箇月間ノ勤勞場面ニ於テ働キマスト云フ實情ニナリマスト云フト、今後ハ愈々此ノ生産部面ノ經營ト、ソレカラ學校教育ト云フモノガ、離レテ居ツテハ相成ラヌ、學校ガ生産ニ即應スルト同時ニ、生産部面ガ教育的デナクテハ、日本ノ將來ノ問題ハ大變ニ寒心ニ堪ヘナイ、此ノ二元ノモノヲ一元ニスル新シエ工夫ヲ考ヘテ行クト云フコトガ重要ナ問題ト考ヘマスルカラシテ、今後ノ文部省トシマシテハ、出來ルダケ是等ノ工場、產業部面ニ對シテ、實際上經營ヲシテ居ラレマスル方、管理者經營者ト云シタヤウナ方ト、文部ノ當局及ビ我々ノ方ノ教育的指導者ト云フモノガ、機會ヲ求メテ會ヲ開キ、或ハ座談會ヲ開キ、懇談會ヲ開キ、鍊成會ヲ開クト云フ風ニシマシテ、是等ニ多數入シテ來マス徵用者ヲ本當ニ教育的ニ仕込み、ソレガ同時ニ生産的デアルト云フヤウナ方法デ、終始一貫ヤッテ戴クヤウニト云フヤウナ、サウ云フ計畫モ目下行ヒツ、アルヤウナ始末デアリマス、其ノ外尙スウ云フ時節ニナリマスト、色々ナ問題ニ付テ一番大事ナ問題ハ、我ガ國ノ風紀、我ガ國ノ思想文化ノ根源ニナツテ居リマスル家庭ノ教養ト云フモノガ一番大事デアリマスカラ、家庭教育ノ振興ト云フヤウナモノニ著眼ヲ致シマシテ、母親學校ト云フヤウ

ナモノヲ開催致シテ居ルノデアリマスガ、是ハ或高等學校ノ如キモノハソコノ中ノ最優秀ナ教員ヲ選ンデ、時間ヲ差繰リマシテ、各地方々々々ニ三日位ヅ、出テ行キマシテ、サウシテ農村ニ、夜ナリ又ハ學校ノ授業ガ濟ンデカラ行ヅテ話ヲ致スト云フヤウナ風ニ、講習ヲ致シテ居リマスガ、ナカはモ相當效果ガアルヤウデアリマス、尙斯ウ云フ問題ハ澤山ゴザイマスガ、餘りドウモ縷々述べ居リマスト時間ガ掛リマスガ、其ノ外斯ウ云フ問題ニ對シマシテ、實際上文獻的ニ之ヲ知ラセマスル爲ニ、曩ニ「國體ノ本義」「臣民ノ道」ヲ著ハシマスト同様ニ、最近デハ國史概說、神勅、詔勅ノ謹解、古典ノ編纂、國史ノ編纂、大東亞史ノ編纂、家ノ本義ノ編纂等々ヲヤリマシテ、ハ是ニテ散會致シマス

○委員長(子爵野村益三君)御異議ガナケレバ、今日ハ此ノ程度ニ止メテ、明日ハ午前十時ヨリ開會致サウト存ジマス……今日

出席者左ノ如シ
午後零時二十三分散會
委員長 子爵野村 益三君
副委員長 男爵淺田 良逸君
委員 公爵麿司 信輔君
侯爵筑波 藤麿君
伯爵酒井 忠正君
關屋貞三郎君
子爵松平 康春君
子爵伊集院 兼高君
茂君
松井

國務大臣	文部大臣	子爵岡部 長景君	野田六左衛門君	入江 貫一君
政府委員	文部省總務局長 藤野 惠君	岩元 達一君	田所 美治君	男爵加藤 成之君
	文部省專門教育局長 永井 浩君	阿原 謙藏君	田澤 義鋪君	山岡萬之助君
	文部省國民教育局長 近藤 壽治君	清水 虎雄君	諸橋久太郎君	
	文部省科學局長 伊藤日出登君	伊藤日出登君		

昭和十九年一月三十一日印刷

昭和十九年一月一日發行

貴族院事務局

印刷者 印刷局